

公営企業会計

地方公営企業法の適用を受けている特別会計です。

水道事業特別会計

◎収益的収入および支出（税抜）

【収入】		(単位：円)
科目	金額	
水道事業収益	289,150,005	
営業収益	280,750,814	
給水収益	270,642,239	
受託給水工事収益	9,269,900	
その他営業収益	838,675	
営業外収益	8,399,191	
受取利息及び配当金	2,033,077	
雑収益	6,366,114	

【支出】

【支出】		(単位：円)
科目	金額	
水道事業費用	277,273,071	
営業費用	257,004,323	
原水及び浄水費	94,622,530	
配水及び給水費	42,028,336	
受託工事費	9,269,900	
総係費	36,360,762	
減価償却費	74,690,559	
資産減耗費	32,236	
営業外費用	19,107,966	
支払利息及び企業債取扱諸費	12,593,893	
負担金	562,873	
消費税及び地方消費税	5,951,200	
特別損失	1,160,782	

◎資本的収入および支出（税抜）

【収入】		(単位：円)
科目	金額	
資本的収入	31,649,174	
負担金	3,466,667	
補償金	9,386,507	
国庫補助金	18,796,000	

【支出】

【支出】		(単位：円)
科目	金額	
資本的支出	80,062,415	
建設改良費	55,045,090	
水道施設改良費	54,636,000	
営業設備費	409,090	
企業債償還金	25,017,325	

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額48,413,241円は、内部留保資金で補てんした。

■問い合わせ 上下水道課上水道業務係 (☎20242)

国民健康保険成羽病院事業会計

◎収益的収入および支出（税抜）

【収入】		(単位：円)
科目	金額	
病院事業収益	1,486,510,798	
医療収益	1,291,965,647	
入院収益	642,629,480	
病院外来収益	575,523,216	
診療所外来収益	21,206,401	
その他医療収益	52,606,550	
医療外収益	194,515,531	
他会計病院負担金	161,083,000	
他会計診療所負担金	14,378,000	
受取利息配当金	6,507,525	
患者外給食収益	296,152	
その他医療外収益	12,250,854	
特別利益	29,620	

【支出】

【支出】		(単位：円)
科目	金額	
病院事業費用	1,565,808,276	
医療費用	1,531,873,662	
病院給与費	767,129,149	
診療所給与費	9,468,000	
病院材料費	425,797,920	
診療所材料費	11,798,128	
経費	269,892,202	
減価償却費	42,252,088	
資産減耗費	4,046,466	
研究研修費	1,489,709	
医療外費用	33,092,276	
支払利息及び企業債取扱諸費	513,073	
患者外給食材料費	185,226	
雑支出	32,393,977	
特別損失	842,338	

◎資本的収入および支出（税抜）

【収入】		(単位：円)
科目	金額	
資本的収入	61,236,000	
他会計負担金	5,750,000	
補助金	55,486,000	
県補助金	52,991,000	
国庫補助金	2,495,000	

【支出】

【支出】		(単位：円)
科目	金額	
資本的支出	121,341,321	
建設改良費	111,829,200	
有形固定資産購入費	97,163,040	
改良整備費	14,666,160	
企業債償還金	9,512,121	

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 60,105,321円は、過年度損益勘定留保資金、建設改良積立金で補填した。

■問い合わせ 成羽病院事務局 (☎3111)



安心して健やかに育てられるように子育てを支援

▽健やか高齢者生きがい支援事業(2712万円)：介護保険非該当者へのミニデイサービス事業等の実施
▽消防施設整備事業(1861万円)：消防設備や防火水槽等の整備

▽合併処理浄化槽設置補助(4916万円)：合併処理浄化槽を設置した世帯に対し、補助金を交付
▽市営住宅建設事業(2億8458万円)：市営上谷第2住宅の建設など

「新しい文化の創造と人を育むまちづくり」

▽歴史的町並み環境整備事業(1933万円)：歴史的風致の維持向上計画を策定
▽吹屋伝建家屋保存事業(3334万円)：旧片山家住宅防災施設整備工事など
▽小学校施設整備事業(3億5610万円)：市内21校の小規模修繕や改修工事など
▽神原スポーツ公園多目的広場整備事業(1億3615万円)：クラブハウスの建築工事など

▽学園文化都市づくり推進事業(3668万円)：官学連携事業、留学生奨学金、学生定住促進助成など
▽地域振興基金交付金事業(5579万円)：各地域まちづくり



市営上谷第2住宅

▽定住促進対策事業(1780万円)：市内定住者への住宅建築費助成、集落活性化調査研究事業の支援など
▽新庁舎等建設推進事業(244万円)：基本構想策定に向けた資料作成など

市債の残高等について

21年度末の普通会計における市債残高は、330億7324万円で、前年度に比べ約18億6

070万円の減。平成17年国勢調査人口(3万8799人)で計算すると、市民一人当たりでは約85万円になります。また、経常収支比率^(※4)は89.5%と前年度に比べ12%の減、実質公債費比率^(※5)は19.6%で08%の減と各指標とも若干改善しました。しかし、依然として高い水準で推移しており、厳しい決算状況となっています。

^(※4) 人件費や公債費など義務的に支払う必要のある経常経費に充てられた一般財源(市税や交付税など)の割合で、財政構造の弾力性を示す指標。この数値が低いほど財政にゆとりがあり、さまざまな状況変化に柔軟に対応できることを示しています

^(※5) 市全体の公債費の標準財政規模(交付税や市税など地方公共団体の標準的な一般財源の収入額)に対する比率。この数値が一定の基準を上回ると起債(借金の借り入れ)が制限されます